

1 保護者アンケートの結果

A : 満足している B : やや満足している C : 少し満足していない D : 満足していない

		評価項目	年度	A	B	C	D	無回答
いのち	1	お子さんの健康・安全・安心が、十分留意され守られている。	R 5 年度	6 1 %	3 3 %	6 %	0 %	0 %
			R 6 年度	5 9 %	2 3 %	5 %	3 %	1 0 %
	2	施設設備の安全性が保たれ、学習環境等の整備が適切に行われている。	R 5 年度	3 0 %	4 2 %	2 2 %	3 %	3 %
			R 6 年度	4 1 %	3 6 %	1 3 %	0 %	1 0 %
	3	教職員は、明るいあいさつや丁寧な対応を心がけ、相談や問い合わせに迅速に対応している。	R 5 年度	6 9 %	2 5 %	3 %	3 %	0 %
			R 6 年度	6 7 %	1 8 %	5 %	0 %	1 0 %
まなび	4	お子さんは、学校に行くことを楽しみにしている。	R 5 年度	4 7 %	2 8 %	1 9 %	3 %	3 %
			R 6 年度	6 5 %	2 0 %	5 %	0 %	1 0 %
	5	「個別の教育支援計画」や「学習のお知らせ」は、分かりやすい用語や表現により記述されている。	R 5 年度	6 7 %	3 3 %	0 %	0 %	0 %
			R 6 年度	6 7 %	1 8 %	5 %	0 %	1 0 %
	6	一人一人に応じた学習内容や教材、指導方法が工夫され、分かりやすい授業が行われている。	R 5 年度	6 1 %	2 8 %	8 %	0 %	3 %
			R 6 年度	6 5 %	1 9 %	3 %	3 %	1 0 %
	7	教職員は、特別支援教育に関する知識や情報を学習や生活指導に活かして取り組んでいる。	R 5 年度	5 8 %	2 8 %	1 1 %	3 %	0 %
			R 6 年度	5 7 %	2 5 %	5 %	3 %	1 0 %
	8	学校行事や合同学習などのねらいや内容、回数、実施時期は適切である。	R 5 年度	5 3 %	3 6 %	8 %	3 %	0 %
			R 6 年度	6 0 %	2 5 %	5 %	0 %	1 0 %
つながり	9	将来の進路や職業についての指導や、進路に関する情報提供が適切に行われている。	R 5 年度	5 3 %	3 6 %	6 %	0 %	5 %
			R 6 年度	5 9 %	2 3 %	5 %	0 %	1 3 %
	10	お便りやホームページなどで児童生徒の学習の様子や情報の発信をしている。	R 5 年度	未実施項目				
			R 6 年度	6 2 %	2 0 %	5 %	3 %	1 0 %

保護者の自由記述より抜粋（○：成果 ●：課題）

いのち	○子どもの安全第一に考えていただき感謝します。 ○冬場のバイタルチェックがようやく教室でしていただけるようになり良かったです。 ○体調に合わせた授業ありがたい。 ●悪天時は駐車場が混雑する。 ●廊下と教室の寒暖差が気になる。 ●児童生徒の手足が冷たいときがあり、衣服の調節など気に留めてほしい。 ●学校が古く、エレベーターも狭く、バギーなど乗り込めないこともある。 ●給食のおかず提供ができなかったときなど、非常食やおにぎりにするなどの対応を希望します。 ●訪問学級スクーリングは、基本親が表情など本人の様子が確認できると安心して参加できる。
まなび	○一人一人の状況や実態に応じた指導や対応に感謝します。 ○工夫を凝らした授業や学習内容ありがたい。 ●授業参観が年間でたった1時間の設定。もっと授業参観ができるとよい。 ●小学部の運動会が人数的に寂しく、中学部と合同など検討してほしい。 ●小学部で2学期校外学習が1回もなかった学級があり残念であった。 ●宿題や課題など、児童生徒の実態に合わせたものや保護者負担にならないものをお願いしたい。
つながり	○学習の様子など連絡帳で丁寧に知らせていただきありがたい。 ○小学部のお便りなどカラーもあり、様子がよく分かりよい。 ○面談時に動画などを活用して様子を見せていただき、適切な指導が行われていると感じる。 ○日々不安なことがあると相談に乗ってもらい、アドバイスをいただき感謝している。 ●学部間や担任間の情報共有がなされていないように思う。 ●学級のお便りが発行されていなく、学校の状況が分からず残念である。
その他	・先生方への要望(服装、安全運転、挨拶など)

2 教職員アンケートの結果

A : 満足している B : やや満足している C : 少し満足していない D : 満足していない

		評価項目	年度	A	B	C	D
いのち	1	子どもの健康安全に十分留意し、安全・安心に生活できるように留意している。	R 5 年度	5 3 %	4 5 %	2 %	0 %
			R 6 年度	5 3 %	4 3 %	4 %	0 %
	2	施設設備の安全性が保たれ、学習環境等の整備が適切に行われている。	R 5 年度	1 8 %	6 9 %	1 1 %	2 %
			R 6 年度	2 2 %	6 3 %	1 5 %	0 %
	3	保護者に対して明るく丁寧な対応を心がけている。	R 5 年度	6 4 %	3 6 %	0 %	0 %
			R 6 年度	7 4 %	2 6 %	0 %	0 %
まなび	4	児童生徒が来なくなる楽しい学校づくりが進められている。	R 5 年度	3 6 %	6 2 %	2 %	0 %
			R 6 年度	4 6 %	5 0 %	4 %	0 %
	5	「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」、「学習のお知らせ」について分かりやすく保護者に説明している。	R 5 年度	4 7 %	5 3 %	0 %	0 %
			R 6 年度	4 6 %	5 2 %	2 %	0 %
	6	一人一人の個別目標が達成できるように指導内容や教材研究が進められている。	R 5 年度	3 8 %	6 2 %	0 %	0 %
			R 6 年度	3 1 %	6 7 %	2 %	0 %
	7	障がいの特性や指導方法等について理解を深め、研修会やケース会等に参加し専門性の向上に努めている。	R 5 年度	5 6 %	4 4 %	0 %	0 %
			R 6 年度	4 8 %	4 7 %	4 %	0 %
つながり	8	保護者からの学習や生活面、進路関係の相談や問い合わせに速やかに対応している。	R 5 年度	6 4 %	3 6 %	0 %	0 %
			R 6 年度	5 5 %	3 9 %	4 %	2 %
	9	教職員間の連帯感があり、支え合い働きがいのある職場づくりが行われている。	R 5 年度	3 8 %	5 3 %	7 %	2 %
			R 6 年度	3 0 %	6 0 %	1 0 %	0 %
その他	10	グループウェアの活用や、会議の精選、来年度に向けたアンケート集約など、働き方改革の取組が行われている。	R 5 年度	4 2 %	5 1 %	7 %	0 %
			R 6 年度	4 2 %	5 2 %	6 %	0 %
	11	定時退校日を周知し、一人一人が計画的に仕事を進め時間内に退校できるように取り組んでいる。	R 5 年度	5 6 %	4 2 %	2 %	0 %
			R 6 年度	4 0 %	5 2 %	6 %	2 %

いのち	○子どもたちの健康や安全に関して、関係者で情報を共通理解しながら支援にあたることができた。 ○建物等が古い中、技能員さんたちが様々な工夫やメンテナンスをしてくださったり、昨年度よりも子どもたちの体調に合わせエアコンが使用可能になったりしてありがたかった。 ○挨拶は、学校目標や登校時駐車場での校長先生の立哨など、全職員の意識が高まった。 ●児童生徒実態が様々で一対一対応になることが多いが、集団での学びも含め、適切な職員配置の検討が必要である。 ●重度の子どもたちが学ぶ場として、改築、配慮食への対応など今後の長期的な見通しとして必要になってくると思われる。 ●教室と廊下の寒暖差が大きく、環境整備(加湿や酸素ボンベ使用児の暖房機器など含む)は今後ケースに応じた対応が必要である。
まなび	○子どもたちが登校したくなるような学習内容の設定・教材教具などの工夫に日々取り組んでいる。 ○学校研究を通して、児童生徒一人一人に応じた授業実践からの成果と課題を話し合いながら授業改善に取り組んでいる。 ●精神的に不安定な子どもたちも多く、そんな子どもたちも学びたい、学校は居心地が良い、安心できるなど、生き生きと学ぶことができるような支援を心がけていきたい。 ●来年度へ向けて、教育課程と個別の指導計画の見直しを進めており、保護者の方へわかりやすく説明できるように、教員一人一人が理解を深めていく必要がある。 ●幅広い専門性が必要とされ、障害特性や合理的配慮について学び、適切な合理的配慮がなされるようにチームで支援について検討や対応をしていきたい。
つながり	○多忙の中、職員同士の連携やお互いを思いやる声掛けなどで学校は日々成り立っている。 ○周りの先生から、様々サポートいただき有難い。 ○保護者の困り感に学部で協力しながら、丁寧に対応している。 ●保護者からの進路関係の相談・問い合わせに速やかに対応できるようにしていきたい。 ●職員間のことは互いに話し合いや認め合いで解決する方向になるとよい。そのためにも伝え方には配慮していきたい。
その他	○概ね適切な学校経営が行われおり、働き方改革に十分に取り組んでいると思う。 ○昨年度より、定時退校を守ってくださる先生方が増えている。 ○年度途中から、会議の精選が図られている。(学部会や主任会の回数、運営委員会の廃止など) ●一部の人の負担増にならないような仕事分担の工夫が必要である。 ●「今までやっていた」ではなく、必要な業務や活動であるか確認し、必要感のないものは削除していけるとよい。 ●教科の履修など教育課程の変更は、計画の見通しがあるとよかった。 ●体育時などマスクを取った子どもたちの表情が素敵であり、マスクを取っての生き生きとした表情を学校生活に取り戻したい。健康な生徒や教職員のマスクについて、来年度に向けての検討が必要と考える。

3 全体考察

(1) 「いのち」の面から

子ども達の健康・安全・安心については、児童生徒の病気・病状を踏まえ、心身の状態に合わせて丁寧な対応をしていることに評価を得ている。冬期間の登校時のバイタルチェックに係る要望については、即昇降口近くの温かい教室内で行えるように改善した。夏場のエアコン使用もフル稼働できるようになり快適に過ごせた。挨拶については、学校目標の職員周知や校長先生が毎朝立哨で挨拶されたことなどを受け、保護者・教職員共に高評価が得られた。今後も挨拶を通し、明るく活気のある学校を作り上げていきたい。

【課題解決に向けて】

- ① 施設設備面や校舎内の寒暖差等について➡より良い学習環境になるように継続した県への要望をする。現在ある施設や備品をフル活用しながら対応するために、毎月の安全点検を実施し、不具合があれば迅速に修理しながら、学習環境を整えていく。
- ② 悪天候時の駐車場混雑について➡玄関でのスムーズな引継ぎ。(検温の必要性検討)
- ③ 非常食の活用・スクーリング時のアドバイス・対応など➡職員で共有・検討。

(2) 「まなび」の面から

「お子さんが学校に行くことを楽しみにしている」では、保護者のA評価が上がった。児童生徒の頑張りや成長等を実感し、先生方への感謝のコメントが寄せられている。それに伴い、教職員も「学校に来たくなる学校づくり」において、日々の様々な工夫や取り組みなど実感を得ており全体的に高評価となっている。

【課題解決に向けて】

- ① 授業参観の設定➡5月と9月に授業参観週間を設定。その期間いつでも授業参観可能とする。
- ② 行事や校外学習の設定・宿題や課題について➡各学部で検討。
- ③ 新たな教育課程などへの取り組みや専門性向上について➡教員間で情報共有をしながら、適宜担当部署にてミニ研修を設定しながら、学習が積み上がっていくようなより良い授業づくりに取り組んでいく。

(3) 「つながり」の面から

保護者からの相談や進路に関する情報提供などについては、A評価とB評価を合わせると、昨年度同様、満足できる結果となった。相反し、教職員の評価は昨年度より低くなった。こちらは、教職員の目標設定や課題意識が高く、より迅速に対応できたかも、もっと多くの情報を適切な時期に伝えられたかもといった反省から出たものと考えられる。この反省を基により良い保護者対応や進路に関する情報提供を心がけていきたい。

【課題解決に向けて】

- ① お便りやホームページでの学習の様子発信について➡学級や学部での差がある。個人情報取り扱いなどの規制もあるが、様々な情報を発信できる学校を目指し、お便りの充実やホームページの適切な運営に努めていく。
- ② 学部や担任間での協同性や情報共有について➡良好な人間関係の基、各学部で情報共有の仕方を工夫していく。

(4) その他に関して

グループウェア（掲示板機能等）の活用や会議の精選による働き方改革は、昨年と同様な評価であった。また、学習指導や校務分掌に係る電子データを共有し、業務効率が高まっていることが実感できる。定時退校日の取組については、昨年度より若干低い評価であるが、実績的には、昨年度より時間を守って退勤できている日数が多い現状である。

【課題解決に向けて】

- ① 職員間の仕事の偏りや教員不足について ➡全国でも話題になっているように本校も例外ではなく、お休みされる先生の代替教員が見つからない状況である。人が欠けた際にも教員間で協力・工夫しながら最善の授業づくりをしていく。業務の精選や計画的な遂行は、継続して取り組んでいく。
- ② 職員の勤務姿勢などについて ➡職員会議や主任会の折にふれ全職員に対し随時話題に出しながら、よりよい姿勢に努めている。何か気づかれたことがあれば、学校評価を待たずにお知らせ頂けるとありがたい。
- ③ マスクの着用について ➡関係各所の状況把握を行いながら、令和7年度に向けて検討していく。